



めざせ! 南十字星

笑顔があふれ、しあわせを感じられる学校

学校便り

令和6年4月学校行事号
ヨハネスブルグ日本人学校



二つの避難訓練を実施しました 万が一に備えて!

日本の学校では、月に1回避難訓練を行います。南アフリカの治安は、日本と比較すると大きく異なり、学校でも備えておく必要があることから、実際におきてはほしくないものの、これらの二つの訓練は、万が一に備え、慌てずに避難する行動がとれるよう毎年学校が始まると同時に実施しています。

一つ目は、「バス乗車訓練」です。ねらいは、「バス乗車時の安全に関するきまりやマナー」「バスに乗る際の注意事項」を確認するものです。普段、スクールバスの利用しない子供たちも校外学習等で乗車をする場合もあり、乗降時の安全の確認だけでなく、シートベルトの大切さを体験し、持ち物は外から見えないところに置くことなどを全員で確認しました。



二つ目は、「第1回避難訓練(バスジャック想定)」です。ねらいは、「バスジャックに遭遇した際の迅速かつ安全な避難行動の仕方を身につける」「自分の命を自分で守る」ことができるように確認するものです。

日本国大使館より登坂警備対策官様にお越しいただき、今回の訓練を講評いただき、資料を交えながらわかりやすくお話を頂きました。子どもたちが命を守るための避難行動の大切さを実感しながら真剣に聞く様子が見られました。



JSJでは、1年間を通し、様々な想定での避難訓練を繰り返し実施します。よく言われることですが、「訓練は本番のように、本番は訓練のように」を常に合言葉とし、命に係わる大切な訓練の積み重ねが今後、多くの場面でも発揮されることを願っています。



学校生活に全力投球! これからの学校生活をしっかり楽しもう!

新年度が始まって、2週間が経ちました。4月12日4校時に、子供たちとドライバーやセキュリティ、クリーナー、ガーデナーの仕事を担当している現地スタッフの皆さんと、「スタッフ交流会」を行いました。校庭でお互いに向かい合い、挨拶をした後は、全員でJSJ恒例の鬼ごっこ「トム&ジェリー」をしています。いつもは休み時間に子供たちと教員で行っていますが、スタッフの方々の足の速さに驚きながらも、しっかりと交流することができました。



安全で快適な学校生活を過ごすためには、スタッフの方々の支えが必要です。お互いの名前を出来るだけ早く覚え、出会ったときに気持ちの良い挨拶ができることを期待します。



お願いします

